

報第12号

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況の報告について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和3年9月2日提出

下呂市長 山内 登

令和2年度

事業報告書及び収支決算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和2年度 一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業報告

1. 下呂交流会館指定管理事業

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大による、臨時閉館、自主事業の中止・延期や企画の変更、施設利用のキャンセルなど、翻弄された一年となりました。下呂交流会館からは感染者を出さない、広げないということを最優先として会館の運営に当たったこの1年を時系列でふりかえりたいと思います。

下呂市からの要請を受けて、4月4日の午後から4月19日までを臨時休館とすることが決定しました。（その後5月31日まで延長）これにより、東京2020聖火リレー、下呂温泉いで湯卓球大会の大型利用が、キャンセルとなりました。下呂市や岐阜県から発せられる情報を注視し、会館が取るべき感染対策を講じ、必要に応じて更新し、その都度、その情報をホームページ等で発信しました。休館中は建物周りの草取り、ビオトープの除草と泥上げ、地下の文書の移動と処分、アリーナの器具庫の大掃除など、日常では行うことができなかった大掛かりな作業にあたりました。この間の委託業務については清掃業務を縮小すること、舞台技術者の派遣を停止するなどにより、経費節減に努めました。

下呂交流会館の再開は、県有スポーツ施設の再開に合わせ、6月1日とすることを決定しました。再開にあたっては、「下呂交流会館の感染拡大防止策」および「感染防止チェックリスト」に沿って運営することとし、利用責任者には、各種制限をご理解いただくこと、全員の健康チェックを行い、その情報をまとめた、「一覧表」を作成していただくことを必須としました。各施設の定員を制限するとともに、比較的感染のリスクが高いと言われる、アリーナ観客席、更衣室、シャワー、メディアラボ、プレイルームは当面使用中止とし、共有スペースのテーブル、イスは撤去しました。「令和2年度文化芸術振興費補助金（文化施設の感染症防止対策事業）」について文化庁に申請し内定をいただきました。

降り続いてきた雨が、7月7日にはたいへん激しくなり、河川の水位も危険レベルに達したため、8日水曜日の未明には大雨特別警報が発令され、これに伴って下呂交流会館は市からの指定避難所開設要請を受けました。午前3時過ぎには2人の職員が会館に参集、避難所を開設した市の職員をサポートしながら、朝までサービスセンターで待機しました。そして臨時の勤務シフトにより、8日の昼から夜そして日付をまたいで、9日木曜日の朝を迎え、避難所が閉鎖される夕方までサポートにあたりました。今回のこの避難所開設に伴って生じた、(生じると予想される)問題点を探り、我々指定管理者がとるべき行動、行う業務について明確にしておく必要があると認識し、市と協議をして覚書を交わすこととしました。

8月になり利用中止としていたアリーナ観覧席と100人に制限していたホールの観客席を1/2以下に間引いての利用可能とし、主催者が感染対策を適正に行えるかどうかを確認の上、再開することにしました。そして利用後には座席等の消毒作業を会館職員があたることとしました。8月4日には、山内市長に会館を訪問していただき、施設の視察と開館以来の実績報告、意見交換を行いました。市長には会館の運営全般について、また新型コロナウイルスの感染拡大防止対策について高く評価をいただきました。市長の意向として、下呂温泉病院利用者の待合にも利用できるような図書スペースを設けること、会館周辺をリハビリや散歩コースにすること、などについて提案を受けました。また、会館からは9月以降に、予定しているコンサート等について、開催の可否の判断を仰ぎました。これに対しては、国、県ともにコロナ対策と経済の両立を目指している、感染対策をしっかりと行った上でぜひ開催してほしい、というご意見をいただきました。これを受けて、9月5日の「シナジーナイト」を再開後第一弾として、会館正面の外階段を使用して限定人数にて開催しました。22日には、外出もままならず、ストレスをかかえてきたであろう子どもたちに、何か楽しい体験をしてほしいとの気持ちを込めて、劇団四季出身の俳優たち「かぶりっちょ」による無料コンサートを企画しました。「無料で子どもたちと楽しめるこんな公演が観られてうれしかった。」「感動で涙がでた。」などの感想が寄せられました。収支を度外視したのですが、この時期に我々が行うべき事業として相応しかったと考えます。施設利用については、8月か

ら 12 月において前年比 40%ほどと少し改善の兆しが見えてきたころでした。

11 月 15 日、16 日には、泉ホールにおいて「全国エコツーリズム大会 in 下呂」が開催されました。下呂市では DMO によるエコツーリズムの推進が取組まれ、DMO はマーケティング、エコツーリズムは市民参加の宝の活用と保全という、それぞれの強みを活かし融合した取組がされています。当館も誘致宣伝委員会のメンバーとして DMO にかかわっており、持続可能な観光地づくりの一端を担うことを意識しながら今後の誘致活動を行っていきたいと考えます。

12 月からは職員に「下呂交流会館職員 健康状態自己チェックシート」の記入と提出を義務付けました。この頃から新型コロナウイルスの再拡大が起り、1 月 16 日～2 月 7 日（後に 3 月 7 日まで延長）の期間について国の緊急事態宣言が岐阜県に発出されました。これに伴い下呂市から、閉館時間を 20 時にすること、新たな予約は下呂市内の利用者のみにするとの方針が出されました。岐阜県は 2 月末に対象区域から除外され、3 月 1 日からは営業終了時間が 21 時、3 月 8 日からは通常通りの 22 時となりました。下呂交流会館が新型コロナウイルスのワクチン接種会場の候補となるとのことで、2 月 9 日に施設の利用方法などを健康医療部との間で確認をし、4、5 月の週末で空きがある日程を確保しました。2 月 16 日には、雨漏り、浸水、アリーナフロアの部分的不良など懸案となっている施設の不具合について、下呂市、元請け業者、施工業者、下呂交流会館の 4 者にて今後の方針について確認をしました。また、下呂体育館の取り壊しに伴い下呂交流会館の定期利用を予定している、しらさぎスポーツクラブの各団体に来ていただき、利用についての説明会を開きました。

3 月 12 日には、翌日に開催される大阪交響楽団特別公演の指揮者とピアニストによるトークイベントをマルチスタジオにおいて、会館の担当者の進行で開催しました。「この道を目指したきっかけ、翌日の演奏曲の聴きどころ」などを伺い、明日の公演により親しみがわく内容となりました。その大阪交響楽団特別公演は新型コロナウイルスにより昨年より延期となったもので、1 年越しで、やっと実現することができました。大手住宅メーカーの協賛により、経費の大部分を賄えたため、本格的なクラシック作品を下呂市民に楽しんでもらうことができました。16 日には、井戸端会議 5 周年特別企画『ミュージカル俳優の魅力を探る』を開催、こちらも会館の担当者が司会進行を務め、企画者ならではの思いのこもったイベントとなりました。また、これに合わせてライブ配信を実施、通常の視聴チケット、それに下呂市を応援する寄付つきチケットも合わせて販売したところ、全国の多くの方に賛同いただき、その思いを届けていただきました。今回、文化芸術の力で街の支援と PR という新たな仕組みを構築することができました。20 日には、市民から募集して制作した「オープンマイク 2021 リモートで歌ってみた！」の動画を「下呂交流会館 YouTube チャンネル」に公開しました。小学生から 70 代の市民による多ジャンルの演奏が近くの野山、駅、道の駅、自宅などで収録されています。これについても、市民活動をサポートする新たな方法が見つかったと感じています。今やるべきことは何か、感染防止対策は十分なのか、会場や座席をどう使うのか、ライブ配信や YouTube が利用できないか、などコロナ禍でもできる方法を研究しながらチャレンジした結果として、企画担当が新たなスキルを手にし、下呂交流会館の事業に新たなカラーを与えられたのではと考えます。

新型コロナウイルス、さらに豪雨による影響で令和 2 年度の施設利用の予約がキャンセルとなった件数は 135 件、利用予定であった人数は 34,248 人でした。予約前に開催を断念していたものを含めると、さらに大きな数字になったと思われます。

2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

基本財産運用収入によって実施するふるさと文化振興事業については、各事業の性質を見極めた上で、新型コロナウイルスの感染を防止するため、すべての事業を中止または次年度へ延期と判断しました。

令和2年度 理事会・評議員会 議決事項等

	提出日	議決日	内 容
監 査	5月7日	5月7日	・決算監査（令和元年度 事業報告及び収支決算報告ほか）
第1回 理事会	5月12日	5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 事業報告及び収支決算報告の承認について ・令和元年度 公益目的支出計画実施報告書の承認について ・令和2年度 定時評議員会の開催について ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
第1回 評議員会	5月28日	5月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 正味財産増減計算書及び貸借対照表並びにこれらの 付属明細書の承認について ・評議員および役員を選任について
第2回 理事会	6月1日	6月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・代表理事の選任について ・業務執行理事の選任について
第3回 理事会	10月29日	10月29日	・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
第4回 理事会	3月11日	3月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 第1次補正予算について ・令和3年度 事業計画および収支予算について ・令和2年度 第2回評議員会の開催について
第2回 評議員会	3月18日	3月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 第1次補正予算について ・令和3年度 事業計画および収支予算について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団 評議員、役員名簿

評議員（任期 令和2年5月28日～令和6年5月定時評議員会）

氏 名	初回就任年月日
野村 勝	H24.4.1
松山 則樹	H28.5.27
細田 芳充	R1.5.28

監 事（任期 令和2年5月28日～令和6年5月定時評議員会）

氏 名	初回就任年月日
中島 祐子	R1.5.28
清水 幹男	R2.5.28

理 事（任期 令和2年5月28日～令和4年5月定時評議員会）

役 職 名	氏 名	初回理事就任年月日
代表理事	二村 文康	H24.4.1
業務執行理事	今井 雅彦	R1.5.28
理 事	田口 広宣	R2.5.28
〃	熊崎 敬子	H24.4.1
〃	萼 富美子	H24.4.1
〃	住 智治	H26.5.26
〃	永田 光由	H30.5.28

令和2年度実施事業

1. 下呂交流会館の指定管理事業

(1) 会館の運営に関すること

- ① 責任者ほか必要な人員の配置
- ② 会館の利用申請の受付・許可
- ③ 利用料金の収受
- ④ 舞台設備の管理・操作
- ⑤ 広報・宣伝
- ⑥ 施設内のカフェスペース、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行った。

- ① 清掃業務
- ② 建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③ 電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④ 施設・設備保守点検
- ⑤ 特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥ 修繕
- ⑦ 植栽の管理
- ⑧ 駐車場の管理
- ⑨ 備品の管理
- ⑩ 施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行い、開館時間以外の時間帯については、オンラインセキュリティーシステムによる機械警備を行った。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

令和2年度 自主事業一覧

形態	事業名		実施予定月
鑑賞型	ファミリー (幼児)	<u>「ケロポンズ ファミリーコンサート」</u>	<u>翌年度へ延期</u>
	クラシック・ポップス	<u>「NAOTO&清塚信也・デュオコンサート」</u>	<u>翌年度へ延期</u>
	オーケストラ	「大阪交響楽団特別公演」(振替公演) 指揮者 柴田真郁×ピアノ 仲道郁代トークイベント	3月13日 3月12日
	ジャズ	「マリーーン スパースリーサム」	10月9日
	お笑いものまね	「コロッケ 芸能生活40周年記念コンサート」	11月23日
	ミュージカル系	<u>「中川晃教 コン서트」</u>	<u>中止</u>
	市民協働企画 「シナジーナイト」	<u>歌謡ロッカーズ (ロック)</u> 倉知誠 (ウクレレ) 若緒 (シンガーソングライター) 下呂石の時間と空間 (パーカッション)	<u>翌年へ延期</u> 9月5日 12月12日 3月5日
	映画	<u>「カツベン！」白雲座・鳳凰座</u>	<u>中止</u>
普及型	大人のための ワークショップ “井戸端会議”	<u>新日フィル交響楽団・牛田智大</u> <u>キエフ・クラシック・バレエ「白鳥の湖」</u> <u>NISSAY 歌劇「セリビアの理髪師」オーケストラ</u>	<u>公演自体中止</u>
		<u>宝塚歌劇団「エル・アルコン」</u> <u>ミュージカル「ヘアスプレー」</u> <u>京都南座 芝居</u> <u>名古屋劇団四季</u>	<u>公演自体中止</u>
		県現代陶芸美術館、県美術館 (代替◎) 井戸端会議 5周年特別企画 (代替◎) 「ミュージカル俳優の魅力を探る」ライブ配信付 元劇団四季主演女優&元宝塚歌劇団トップスター	10月23日 3月16日
	子ども、大人	かぶりっちょ (代替) 「わくわく コン서트」 こども向け 2回 「ドラマチック コン서트」 大人向け 1回	9月22日
	朗読劇	<u>「この子たちの夏 1945・ヒロシマナガサキ」</u>	<u>翌年度延期</u>
地域貢献型 (参加交流)	市民協働・出演	まめ1ライブ YouTubeチャンネルに公開 オープンマイク 2021 リモートで歌ってみた!	3月20日公開
	市民参加	<u>タッチスタインウエイ (ピアノ体験)</u>	<u>中止</u>

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ① 緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行った。
- ② 災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- * 7月8日の未明に大雨特別警報が発令、下呂交流会館は市から指定避難所開設の要請を受けた。8日午前3時から、9日夕方に避難所が閉鎖されるまで避難所を運営する市職員のサポートにあたった。
- ③ 利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行った。

(5) 市民協働

- ① 市民協働による運営を推進する。
 - ・ アクティブサポーターズ
 - たくみ隊 事業の企画・運営 (令和2年度登録者 11人)
 - もてなし隊 ホールスタッフ (令和2年度登録者 16人)
 - ・ ピアノ弾きこみボランティア (令和2年度登録者 10人)
- ② 下呂交流会館運営向上委員会の開催
会館の利用者代表、行政、観光業代表により構成する下呂交流会館運営向上委員会を開催し、会館のより良い管理運営を目指す。* 令和2年度は案件が無く、開催しなかった。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。

- * 8月4日、山内市長及び担当課に会館を訪問していただき、施設の視察と開館以来の実績報告、意見交換を行った。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

- ① 誘致・宣伝
 - ・ 月ごとの誘致宣伝委員会に出席し情報交換を行った。
 - ・ 観光協会等と連携し旅行者への誘致活動を行う。(旅行者キャラバンは中止となった。)
- ② チケット販促 市内各地へ出向きイベントの紹介、チケットの販売を行った。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行った。

事業名	内容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	年間
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報提供番組「アクティブタイム」制作協力、出演	毎月1番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市メールによる情報提供	随時

2. ふるさと文化振興事業

- (1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催
地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業。

① 講演会、見学会等

新型コロナウイルス感染防止のため中止または延期とした。

形態	事業名	会場	
講演会等	<u>ふるさと講座(A) 映画「カツベン！」</u>	白雲座・鳳凰座	<u>中止</u>
	<u>ふるさと講座(B) 「ブルーノ・タウトの旅日記抄から」</u>	下呂交流会館	<u>来年度へ延期</u>
見学会	<u>歴史探訪等</u>	小坂地域	<u>来年度へ延期</u>

② 鑑賞会等

新型コロナウイルス感染防止のため延期とした。

形態	事業名	
制作、 発表	<u>(A) 映画「津軽のカマリ」上映と二代目高橋竹山ライブ</u>	<u>来年度へ延期</u>
	<u>(B) 絵画「小池昌弘 展」</u>	<u>来年度へ延期</u>

- (2) 地域文化及び伝統文化の育成援助
ふるさと文化振興助成金交付については、新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。

- (3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護
対象事業はなかった。

- (4) 情報の発信や公開のため、財団のホームページを運営した。

形態	事業名
情報発信、公開	ホームページの運営 http://gero-furusato.jp

財 務 諸 表

自：令和 2年 4月 1日
至：令和 3年 3月31日

〒509-2202
岐阜県下呂市森2270番地3

一般財団法人下呂ふるさと文化財団

代表理事 二村 文康

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,925,875	31,578,359	△ 14,652,484
未収金	493,470	110,655	382,815
前払費用	0	4,396,171	△ 4,396,171
仮払金	0	30,000	△ 30,000
つり銭準備金	50,000	50,000	0
流動資産合計	17,469,345	36,165,185	△ 18,695,840
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	846,000	846,000	0
投資有価証券	99,154,000	99,154,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	100,000,000	100,000,000	0
資産合計	117,469,345	136,165,185	△ 18,695,840
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,940,051	23,846,027	△ 12,905,976
未払消費税等	1,055,200	3,465,600	△ 2,410,400
前受金	0	4,582,311	△ 4,582,311
預り金	77,500	73,400	4,100
流動負債合計	12,072,751	31,967,338	△ 19,894,587
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	12,072,751	31,967,338	△ 19,894,587
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
下呂市出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	5,396,594	4,197,847	1,198,747
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	105,396,594	104,197,847	1,198,747
負債及び正味財産合計	117,469,345	136,165,185	△ 18,695,840

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,900,084	1,900,043	41
② 事業収益			
下呂交流会館指定管理事業収益	139,819,842	152,729,403	△ 12,909,561
ふるさと文化振興事業収益	0	38,500	△ 38,500
③ 受取補助金等			
④ 雑収益			
受取利息	444	396	48
雑収益	252,053	52	252,001
経常収益計	141,972,423	154,668,394	△ 12,695,971
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	43,152,237	41,689,734	1,462,503
臨時雇賃金	36,000	263,270	△ 227,270
福利厚生費	7,921,227	7,514,413	406,814
旅費交通費	0	37,000	△ 37,000
通信運搬費	463,544	548,433	△ 84,889
備品費	902,495	560,265	342,230
消耗品費	2,461,053	1,908,482	552,571
修繕費	3,370,559	2,361,480	1,009,079
印刷製本費	1,037,850	1,939,824	△ 901,974
燃料費	1,912,233	2,397,706	△ 485,473
光熱水料費	8,766,270	11,046,104	△ 2,279,834
賃借料	2,174,177	2,463,689	△ 289,512
保険料	572,550	754,917	△ 182,367
諸謝金	0	40,000	△ 40,000
租税公課	5,102,558	5,440,153	△ 337,595
支払負担金	31,600	31,600	0
支払補助金	0	120,000	△ 120,000
支払寄付金	126,000	0	126,000
委託料	50,037,880	64,131,478	△ 14,093,598
食糧費	107,999	648,194	△ 540,195
手数料	655,780	3,803,474	△ 3,147,694
施設設備費	11,140,961	5,330,879	5,810,082
著作権使用料等	115,366	215,883	△ 100,517
② 管理費			
役員報酬	205,000	250,000	△ 45,000
会議費	4,515	5,250	△ 735
旅費交通費	12,900	16,100	△ 3,200
通信運搬費	13,236	15,420	△ 2,184
印刷製本費	44,650	56,580	△ 11,930
賃借料	41,070	15,890	25,180
租税公課	323,836	324,329	△ 493
手数料	600	3,082	△ 2,482
委託費	34,946	22,383	12,563
雑費	4,584	32,450	△ 27,866
経常費用計	140,773,676	153,988,462	△ 13,214,786
評価損益等調整前当期経常増減額	1,198,747	679,932	518,815
当期経常増減額	1,198,747	679,932	518,815
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,198,747	679,932	518,815
当期一般正味財産増減額	1,198,747	679,932	518,815
一般正味財産期首残高	4,197,847	3,517,915	679,932
一般正味財産期末残高	5,396,594	4,197,847	1,198,747
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	105,396,594	104,197,847	1,198,747

正味財産増減計算書内訳表
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	ふるさと文化振興事業	下呂交流会館指定管理事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	1,900,084		1,900,084
事業収益					
下呂交流会館指定管理事業収益	0	139,819,842	0		139,819,842
ふるさと文化振興事業収益	0	0	0		0
雑収益					
受取利息	0	400	44		444
雑収益	0	252,053	0		252,053
経常収益計	0	140,072,295	1,900,128	0	141,972,423
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	0	43,152,237	0		43,152,237
臨時雇賃金	0	36,000	0		36,000
福利厚生費	0	7,921,227	0		7,921,227
通信運搬費	0	463,544	0		463,544
備品費	0	902,495	0		902,495
消耗品費	0	2,461,053	0		2,461,053
修繕費	0	3,370,559	0		3,370,559
印刷製本費	0	1,037,850	0		1,037,850
燃料費	0	1,912,233	0		1,912,233
光熱水料費	0	8,766,270	0		8,766,270
賃借料	0	2,174,177	0		2,174,177
保険料	0	572,550	0		572,550
租税公課	0	5,102,558	0		5,102,558
支払負担金	0	31,600	0		31,600
支払寄付金	0	126,000	0		126,000
委託料	16,044	50,021,836	0		50,037,880
食糧費	0	107,999	0		107,999
手数料	0	655,780	0		655,780
施設整備費	0	11,140,961	0		11,140,961
著作権使用料等	0	115,366	0		115,366
管理費					
役員報酬	0	0	205,000		205,000
会議費	0	0	4,515		4,515
旅費交通費	0	0	12,900		12,900
通信運搬費	0	0	13,236		13,236
印刷製本費	0	0	44,650		44,650
賃借料	0	0	41,070		41,070
租税公課	0	0	323,836		323,836
手数料	0	0	600		600
委託費	0	0	34,946		34,946
雑費	0	0	4,584		4,584
経常費用計	16,044	140,072,295	685,337	0	140,773,676
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 16,044	0	1,214,791		1,198,747
当期経常増減額	△ 16,044	0	1,214,791		1,198,747
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 16,044	0	1,214,791	0	1,198,747
当期一般正味財産増減額	△ 16,044	0	1,214,791		1,198,747
一般正味財産期首残高					4,197,847
一般正味財産期末残高					5,396,594
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高					100,000,000
指定正味財産期末残高					100,000,000
III 正味財産期末残高					105,396,594

貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券……購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (3) 退職給与の会計処理
外部拠出型の中小企業退職金共済制度に加入しており、当該制度に基づく拠出額を費用処理している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	846,000	0	0	846,000
投資有価証券(基)	99,154,000	0	0	99,154,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
合計	100,000,000	0	0	100,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	846,000	(846,000)	(0)	—
投資有価証券(基)	99,154,000	(99,154,000)	(0)	—
小計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
合計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第121回 利付国債	99,154,000	117,218,200	18,064,200
合計	99,154,000	117,218,200	18,064,200

5. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 実施事業資産は保有していないため、貸借対照表内訳表の作成を行わない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録
令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
普通預金	既興農協・十六銀行・ゆうちょ銀行・益田信用組合		16,925,875
未収金	南ひだ森林組合 外		493,470
つり銭準備金			50,000
流動資産合計			17,469,345
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	益田信用組合/本店営業部 0343547		846,000
投資有価証券	第121回 利付国債		99,154,000
固定資産合計			100,000,000
資産合計			117,469,345
(流動負債)			
未払金	下呂市 外	指定管理料余剰金返還金 外	10,940,051
未払消費税等	高山税務署	当期確定消費税等	1,055,200
預り金	従業員	住民税	77,500
流動負債合計			12,072,751
固定負債合計			0
負債合計			12,072,751
正味財産			105,396,594

令和 3年 5月 7日

監査報告書

一般財団法人下呂ふるさと文化財団
代表理事 二村 文康 殿

監 事 清水 幹 男 

監 事 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度において理事の職務執行を監査致しました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、法人の公益目的実施計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上

令和3年度

事業計画書及び収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和3年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業計画

1. 下呂交流会館指定管理事業 感染対策を徹底しながら、行っていきます。

令和2年度は地球規模で新型コロナウイルスのパンデミックに苦しめられた1年でした。令和3年度は日本国内でもワクチン接種が開始される予定で、感染の収束が待たれます。しかし、未だ感染防止対策を緩和する時期とは言えず、換気、消毒、密の回避、利用者のマスク着用、健康チェックなどの対策を徹底して会館の運営を行います。貸館では、東京2020オリンピックの聖火リレー、ねんりんピック岐阜2021大会、東海4県スポーツ指導員研修大会等を始めとして、例年開催される大会、合宿、発表会等が予定されています。

開館12年目となり、建物、設備や備品の修理や更新が急増していますが、これらを適切に行っていくことで安全安心な施設を維持していきます。また、利用者に対しては、いつもフレッシュで、気持ちよく対応し、利用者から愛される施設でありたいと思います。観光協会が中心となる誘致宣伝委員会において情報共有をするとともに、旅行業者キャラバンへの参加を通して引き続き、市外利用者の誘致を図ってまいります。

また、自主事業については、こういう時期であるからこそ市民に元気と笑顔が生まれることを願いながら事業を提供していくことが使命だと考えます。令和2年度に開催できなかった以下の三つの公演、1. 幼児、園児と親、家族などを対象としたファミリーコンサート、2. クラシック出身でありながら俳優、作曲など多方面で活躍する人気のピアニストとバイオリニストの二人によるコンサート、3. 演劇やテレビで活躍する実力派女優たちに6人による朗読劇、をあらためて開催します。他には、みんなでコロナ渦を乗り越えよう、という意図で制作会社が特別に企画した、歌唱力、人気ともに兼ね備えた3人の演歌歌手によるコンサートを開催します。また、全国的に人気が高まっているミュージカル、その中でも特に注目の集まるミュージカル俳優によるコンサート、テレビでお馴染みの東大卒のクイズ王による「学ぶこと」についての講演会、映画では、市民の要望を捉えた作品の上映を予定しています。これらの自主事業におけるフロント業務は、これまで通り、アクティブサポーターズ「もてなし隊」にサポートをお願いするとともに、ご意見を伺う機会としたいと思います。

都市部各地で開催されるミュージカル、歌舞伎、ジャズ、オペラ、オーケストラ等の鑑賞と、移動時間に行う予習・復習・意見交換等をセットにした「大人のための井戸端会議」、これらはバスの座席を間引く等、特に感染防止対策を強化しながら、4回の開催を予定します。また、アクティブサポーターズ「たくみ隊」から提案をいただき、バラエティーに富んだジャンルを楽しむ「シナジーナイト」の4公演、市民出演型の「まめ1ライブ」を市民協働により企画します。

2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

基本財産運用収入により実施するふるさと文化振興事業については、市内の歴史などをテーマにした「ふるさと講座」、歴史の見どころを探訪する「歴史探訪」、令和2年度には延期とした、津軽三味線の演奏と映画の上映をセットにした演奏会の開催、また下呂市出身でパリで活動している画家の展覧会を開催します。その他、市内で独自に文化事業に取り組む団体や新たな文化・芸術の定着を目指す団体等に対して、ふるさと文化振興助成金による支援を行います。

事業内容

1. 下呂交流会館の指定管理事業

(1) 会館の運営に関すること

- ① 責任者ほか必要な人員の配置
- ② 会館の利用申請の受付・許可
- ③ 利用料金の収受
- ④ 舞台設備の管理・操作
- ⑤ 広報・宣伝
- ⑥ 施設内のカフェスペース、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行う。

- ① 清掃業務
- ② 建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③ 電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④ 施設・設備保守点検
- ⑤ 特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥ 修繕
- ⑦ 植栽の管理
- ⑧ 駐車場の管理
- ⑨ 備品の管理
- ⑩ 施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行う。
開館時間以外の時間帯については、機械警備を行う。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

施設設置目的を具現化するため、市民の文化芸術・スポーツの振興、地域の活性化及び交流産業の振興に資する事業を実施する。

形態	事業名		実施予定月
鑑賞型	ファミリーコンサート（幼児）	「ケロポンズ ファミリーコンサート みんなであそぼう！」	5月
	演歌	「伍代夏子&鳥羽一郎&市川由紀乃 特別コンサート」	6月
	クラシックポップス	「NAOTO&清塚信也 アコースティック・デュオコンサート」	7月
	ミュージカル系	ミュージカル俳優（未定）コンサート	時期未定
	講演会	伊沢拓司（クイズ王）講演会	時期未定
	市民協働企画	「シナジーナイト」（4回予定）多ジャンル	6月、9月 12月、3月
	映画	上映作品（未定）	時期未定
普及型	朗読劇	「この子たちの夏 1945・ヒロシマナガサキ」	8月
	大人のためのワークショップ “井戸端会議”	クラシック音楽等（2回予定） ミュージカル、演劇、ジャズ等（2回予定）	時期未定
地域貢献型 （参加・交流）	市民協働・出演	まめ1ライブ（市民参加）	時期未定
	市民参加	タッチスタインウェイ（ピアノ体験）	5月
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ① 緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ② 災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③ 利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

(5) 市民協働

- ① 市民協働による運営を推進する。
 - ・アクティブサポーターズ
たくみ隊 事業の企画・運営
もてなし隊 ホールスタッフ
 - ・ピアノ弾きこみボランティア
- ② 下呂交流会館運営向上委員会の開催
会館の管理・運営について利用者からの意見集約のため必要に応じて利用者代表、行政、観光業代表による、下呂交流会館運営向上委員会を開催する。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

- ① 誘致・宣伝
 - ・観光協会等と連携し旅行者への誘致活動を行う。
 - ・合宿等の誘致に学校、企業などへの誘致活動を行う。
- ② チケット販促 市内各地へ出向きポスターの掲示、イベントの紹介、チケットの販売を行う。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行う。

事業名	内 容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	毎月 1 回
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報提供番組「アクティブタイム」 制作協力、出演	毎月 1 番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市メールによる情報提供	随時

(9) その他

- ㊦ 視察の対応を行う。
- ㊧ 会館の管理運営について市が必要と認める業務を行う。

2. ふるさと文化振興事業

(1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業を行う。

① 講演会、見学会等

地域の文化について関心を高めるとともに理解を深め、私たちの「ふるさと」を再認識するための事業を行う。

形態	事業名	会場	時期	対象
講演会等	ふるさと講座 「ブルーノ・タウトの旅日記抄から」	下呂交流会館	未定	一般
見学会	地域の文化・自然に関する見学会 歴史探訪等	小坂地域	未定	小学生 ～一般

② 鑑賞会等

芸術作品や音楽などの鑑賞会等

形態	事業名
制作、発表	市内出身者や関係者による楽曲の制作や演奏会、美術などの展覧会の開催 鑑賞会等(A) 映画「津軽のカマリ」上映と二代目高橋竹山 演奏会 鑑賞会等(B) 絵画「小池昌弘 展」

(2) 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行う。

形態	事業名
補助事業	ふるさと文化振興助成金交付

(3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

地域の歴史、文化、自然についての調査、研究を行う。

形態	事業名
調査・研究	下呂石に関する調査研究等

(4) 情報の発信や公開のため、財団のホームページの運営

形態	事業名
情報発信、公開	ホームページの運営 http://gero-furusato.jpn.org

令和 3 年度 収支予算書

【当初予算】

令和 3 年 4 月 1 日



一般財団法人下呂ふるさと文化財団

令和3年度収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

【指定管理業務】

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
下呂交流会館指定管理事業費収入	148,751,000	163,832,000	△ 15,081,000	
指定管理料収入	132,024,000	129,967,000	2,057,000	
指定管理料返還金	0	0	0	
交流会館利用料収入	6,083,000	12,166,000	△ 6,083,000	
目的外使用料収入	92,000	160,000	△ 68,000	
入場料収入	9,985,000	15,672,000	△ 5,687,000	
助成金等収入	0	5,006,000	△ 5,006,000	
その他収入	565,000	859,000	△ 294,000	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	148,751,000	163,832,000	△ 15,081,000	
2. 事業活動支出				
下呂交流会館指定管理事業費支出	148,751,000	163,832,000	△ 15,081,000	
102下呂交流会館管理運営費支出	69,126,000	74,254,000	△ 5,128,000	
報酬費支出	27,000	27,000	0	
旅費交通費支出	190,000	190,000	0	
通信運搬費支出	(522,000)	(544,000)	(△ 22,000)	
郵便料支出	160,000	168,000	△ 8,000	
電話料支出	264,000	278,000	△ 14,000	
通信サービス料支出	98,000	98,000	0	
備品費支出	1,000,000	1,000,000	0	
消耗品費支出	2,150,000	1,950,000	200,000	
修繕費支出	2,296,000	3,100,000	△ 804,000	
印刷製本費支出	1,920,000	1,920,000	0	
燃料費支出	2,444,000	2,466,000	△ 22,000	
光熱水料費支出	(10,272,000)	(12,093,000)	(△ 1,821,000)	
電気料支出	9,240,000	11,022,000	△ 1,782,000	
上下水道料支出	952,000	991,000	△ 39,000	
ガス代支出	80,000	80,000	0	
賃借料支出	2,387,000	2,401,000	△ 14,000	
保険料支出	796,000	802,000	△ 6,000	
租税公課支出	(5,681,000)	(4,481,000)	(1,200,000)	
収入印紙等支出	81,000	81,000	0	
消費税支出	5,600,000	4,400,000	1,200,000	
負担金支出	57,000	57,000	0	
委託料支出	37,734,000	39,092,000	△ 1,358,000	
食糧費支出	56,000	66,000	△ 10,000	
広告宣伝費支出	55,000	55,000	0	
手数料支出	(344,000)	(360,000)	(△ 16,000)	
折込手数料支出	34,000	34,000	0	
調律手数料支出	95,000	91,000	4,000	
振込手数料支出	80,000	80,000	0	
その他手数料支出	135,000	155,000	△ 20,000	
施設整備費支出	1,194,000	3,649,000	△ 2,455,000	
雑支出	1,000	1,000	0	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
103下呂交流会館自主事業費支出	21,985,000	32,678,000	△ 10,693,000	
臨時雇賃金支出	115,000	230,000	△ 115,000	
旅費交通費支出	535,000	535,000	0	
通信運搬費支出	(110,000)	(185,000)	(△ 75,000)	
郵便料支出	110,000	185,000	△ 75,000	
消耗品費支出	211,000	251,000	△ 40,000	
印刷製本費支出	840,000	905,000	△ 65,000	
賃借料支出	200,000	300,000	△ 100,000	
保険料支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	0	0	
委託料支出	16,045,000	24,767,000	△ 8,722,000	
食糧費支出	790,000	1,110,000	△ 320,000	
広告宣伝費支出	30,000	30,000	0	
手数料支出	(2,715,000)	(3,811,000)	(△ 1,096,000)	
折込手数料支出	600,000	641,000	△ 41,000	
調律手数料支出	75,000	120,000	△ 45,000	
チケット手数料支出	2,040,000	3,050,000	△ 1,010,000	
著作権使用料等支出	394,000	554,000	△ 160,000	
104下呂交流会館人件費	57,640,000	56,900,000	740,000	
給料手当支出	47,924,000	47,317,000	607,000	
福利厚生費支出	9,716,000	9,583,000	133,000	
事業活動支出計	148,751,000	163,832,000	△ 15,081,000	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
III 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出（ふるさと文化振興予備費）				
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額				
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) () 内数値は、勘定科目ごとの細目合計額を示す

令和3年度収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

【財団独自会計】

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
財団独自会計事業費収入	2,326,000	2,491,000	△ 165,000	
公益事業収入	425,000	590,000	△ 165,000	
基本財産利息収入	1,900,000	1,900,000	0	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	2,326,000	2,491,000	△ 165,000	
2. 事業活動支出				
101 ふるさと文化振興事業費支出	2,488,000	2,948,000	△ 460,000	
旅費交通費支出	140,000	0	140,000	
通信運搬費支出	(10,000)	(10,000)	(0)	
郵便料支出	10,000	10,000	0	
消耗品費支出	90,000	82,000	8,000	
印刷製本費支出	308,000	205,000	103,000	
賃借料支出	706,000	492,000	214,000	
保険料支出	10,000	10,000	0	
諸謝金支出	450,000	95,000	355,000	
負担金支出	0	500,000	△ 500,000	
補助金支出	500,000	500,000	0	
委託料支出	27,000	797,000	△ 770,000	
食糧料支出	19,000	19,000	0	
手数料支出	(210,000)	(220,000)	(△ 10,000)	
折込手数料支出	210,000	220,000	△ 10,000	
著作権使用料等支出	3,000	3,000	0	
雑費支出	15,000	15,000	0	
3. 管理費支出				
300 法人会計管理費支出	1,031,000	1,028,000	3,000	
役員報酬支出	350,000	350,000	0	
会議費支出	8,000	8,000	0	
旅費交通費支出	23,000	23,000	0	
通信運搬費支出	30,000	30,000	0	
印刷製本費支出	100,000	100,000	0	
賃借料支出	57,000	14,000	43,000	
租税公課支出	360,000	400,000	△ 40,000	
手数料支出	13,000	13,000	0	
委託費支出	50,000	50,000	0	
雑支出	40,000	40,000	0	
事業活動支出計	3,519,000	3,976,000	△ 457,000	
事業活動収支差額	△ 1,193,000	△ 1,485,000	292,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
Ⅲ 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
Ⅳ 予備費支出（ふるさと文化振興予備費）	4,207,000	2,715,000	1,492,000	
当期収支差額	△ 5,400,000	△ 4,200,000	△ 1,200,000	
前期繰越収支差額	5,400,000	4,200,000	1,200,000	
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) ()内数値は、勘定科目ごとの細目合計額を示す